

わんサポミーティング議事録(案)
[平成 22 年 9 月]

ミーティングはドッグランの運営について意見交換する場です

ミーティングには愛犬同伴でも出席できます

多数の会員の参加をお待ちしています

会員はどなたでも参加は自由です

今回は 10 月 3 日(日) 午前 10 時～午前 11 時半 於：公園研修室

1 開催日時・場所・出席者数

日時：平成 22 年 9 月 5 日(日) 場所：公園研修室 出席者：25 名

2 あおばドッグランの近況について

最初にドッグランネットワークパルス藤田理事長から、「あおばドッグラン」の近況についての報告がありました。発言要旨は以下の通りです。

「あおばドッグラン」では、会員登録の有料・更新制を導入。その結果、当初約 1,200 名いた登録者が約 120 名に減りましたが、これは実際にランを利用している人数だったため、想定内の数字といえます。また運営委員になり手がいないことから、このままでは、ランを閉鎖せねばならない事態になる旨を利用会員に伝えると同時に、ラン利用回数が多い会員を**半ば強制的に**運営委員に選出することにしたところ、会員に当事者意識が芽生え、ランの受付当番がよく埋まるようになるなど、中心メンバーが生まれ、良い結果が出ています。

設立趣旨と運営方式は基本的に同じですが、相模原ドッグランの場合は県立公園内のドッグランということで、若干の違いがあります。**しかし**幸いなことに、相模原公園ドッグランは、会員による「相模わんサポクラブ」が中心となり、運営は順調に行われているように見えます。しかし、運営委員や受付当番メンバーの固定化傾向と、その裏返しの不公平感が顕在化してきているのではないかと思います。運営委員のほとんどを占めている、060 会員、070 会員に負担感があるのではないかと危惧しています。

以上の報告を踏まえ、会員が力を合わせて相模原公園ドッグランを盛りたてて行くためには 080 会員、090 会員、100 会員の皆さんに、積極的に運営委員になっていただけるよう、今後のミーティングで相談していくことになりました。

3 公園開催の「オータムフェア」への参加について

今年度の相模原公園の「オータムフェア」にパルス(相模わんサポクラブ)が参加します。参加日は10月16日(土)、10月17日(日)の2日間です。場所はいつもと同じく芝生広場(紅葉の丘寄り)となります。クラブが開催するイベントは以下の通りです。

(1) ミニドッグラン [16日(土)、17日(日) 10:00~15:00 雨天中止]

仮設のドッグランで、一般の方も、犬をノーリードで遊ばせることができます。

(2) わんわん大行進 [16日(土)、17日(日)の午後 雨天中止]

会員及びミニドッグランを利用している一般の方の愛犬にお揃いのバンダナをつけて園内を散歩し、園内散策中の犬連れの方に「ウンチ袋」を配布します。袋には、ドッグランの広報パンフと公園が用意する公園内の犬の扱い方に関するパンフを添付します。

(3) 「犬のしつけ講座」 [17日(日) 11:00~12:30 特設テント内 雨天実施]

犬のしつけの専門家が講演を行います。今回の講師は、千葉県柏市で犬のしつけ教室「遠藤ドッグトレーニング」を運営する遠藤和博氏を招へいします。遠藤氏は06年度、TVチャンピオン「子犬のしつけ王選手権」で連続優勝した訓練士です。愛犬のしつけでお悩みの方は、ぜひ、ご聴講ください。

なお聴講は無料としていますが、日本盲導犬協会への募金と相模わんサポクラブの運営費に充てるため、ご聴講の方一家族あたり500円以上の寄付金をお願いすることになりました。趣旨をご理解のうえ、宜しくお願いします。

(4) フリーマーケット [16日(土)、17日(日) 特設テント内 雨天実施]

会員が無償提供した犬用グッズや会員の有志が作製した犬用クッキーを販売します。売上は相模わんサポクラブの運営費及び盲導犬協会への募金に充てます。

(5) 盲導犬の育成に協力

(財)日本盲導犬協会の募金箱を設置して、ミニドッグランやフリーマーケットの利用者に寄付をお願いします。

今月のミーティングに参加した多くの会員から、上記のイベントへの協力を申し出ていただきました。次回の10月3日のミーティングで、イベントの役割分担を決めますので、この議事録をお読みのうえで協力してみたい方は、ぜひ次回のミーティングに出席してください。

4 その他

- ミーティング後、有志でラン施設内の環境整備を行う予定は猛暑のため中止しました。
- ランの芝(3月に張った部分)が地表すれすれに刈り込まれたため保水が困難。5cm程度にカットしてもらえないか。[公園管理事務所に相談したところ、植え付け後の最初の刈り込みなので、雑草を抑え、ティフトン芝のみを成長させるための意図的なカットとのこと—会長より]
- 試行として行っていた早朝6時からのランの開場は9月5日(日)で終了しました。6時の開錠及び7時までの受付当番に協力されたボランティアの皆さんありがとうございました。以降は9月29日(水)まで通常の夏時間に戻ります。なお、10月2日(土)からは通常時間となります。
- 登録説明会のボランティア(講師や受付担当者など)の会員番号を、今後はホームページで確認できるよう配慮することになりました。

- ランの運営委員の選び方や会員証の更新制について、自由討論を行いました。
- ☆ 例えば、08年度の会員から数名、09年度の会員から数名というふうに、登録暦年別に強制的に運営委員を割り振る方法はどうか。そうすれば運営委員の選出に困ることはなくなるのではないか。
- ☆ 06年度などのラン創設当初の会員でよくランを利用している人でも、運営委員になったことがない人がいるのではないか。そのような人にもランの運営に協力してもえないか。
- ☆ 藤田理事長から、以下のような発言がありました。
- ・ 会員証の累計発行数と実際にランを利用している会員数の乖離が著しいのは問題であると思っている。
 - ・ 会員証の更新制を行う場合、ゆるめの更新制度を取ることにしてはどうか。期限などは設けずに、メールやホームページ、掲示板などで更新を呼びかける程度にしてはどうか。更新を周知するためにハガキなどの手段を使うと費用もかさむため、このような方法も良いのではないか。
 - ・ 更新期間を1年ごとにすると事務作業が大変なので、3年程度で更新とするのはどうか。
- ☆ 1年に一度、狂犬病予防注射とワクチン接種の有効期限の更新手続きをもって、会員証が更新されていると理解している会員がいるのではないか。

次回以降も運営委員の選出方法や会員証の更新制について、意見交換をしていくことになりました。この件についてご意見をお持ちの方は、ミーティングに出席して意見を出して下さいようにお願いします。10月のわんサポでは、「オータムフェア」のイベントの役割分担を決めます。有名な遠藤訓練士の講演も決定したため、多くの来場者が予想されます。ボランティアも多ければ多いほど良いので、ぜひ来月のわんサポミーティングにご出席いただき、イベントへのご協力をお願い致します。

ミーティングに参加された方には、駐車料金の返金の特典があります！

次回のミーティングは 平成22年10月3日(日)

午前10時～午前11時半

より快適なドッグランの実現のため、ぜひご参加ください